



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3321S		
科目名	観光リスクマネジメント		
担当教員	田 昌禾		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	月 2		
講義室	1501	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け（開発能力）	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p> <p>DP2-A〔日本の精神文化を理解し多様な価値を受容する姿勢〕 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。</p> <p>DP4-I〔理解力・分析力〕 文章表現・数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、問題の解決につなげることができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 A1 グローバル感覚-10% A2 異文化適応-10% E1 学識と専門技能(50%) I1 理解・分析と読解（20%） I3 情報分析（10%）</p>		
教員の実務経験	なし		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発の目標ステージとの対応 2 進期～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	<p>全世界の人々は、危機的な社会や不安定な時代に生きています。予測不可能な事件や事故が同時多発的かつ持続的に発生しており、政府機関や専門家の安全対策に対する国民の信頼感が揺らいでいます。観光産業は21世紀の経済発展政策の一環として位置づけられていますが、さまざまな危機により、観光はリスクと共存する時代となっています。本講義では、日本と世界の将来の観光のあり方を考察し、グローバル組織、国家、民間企業、個人などさまざまな主体に焦点を当て、効果的な観光危機管理と観光ガバナンスの方法を通じて持続可能な観光への政策や戦略を考えます。</p> <p>授業形態は（講義・演習）形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。</p> <p>■キーワード 観光危機管理・観光リスクマネジメント・観光ガバナンス</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 国内外の事例から学ぶ観光危機管理とガバナンス</p> <p>■授業の目的 ①観光に関する基礎知識や観光の歴史、研究方法について学ぶことで、観光危機管理に関する理解を深める。 ②現代社会における観光の個人や社会との相互関係、観光のあり方など、社会現象としての</p>		

	<p>観光危機管理の実態を理解することで、日本の観光産業の活性化に貢献する。</p> <p>③外国の観光危機管理の事例を比較しながら、海外観光の効果的なガバナンスと経済発展を両立させる政策や戦略について学ぶことで、国際観光に対する理解を高める。</p>								
総合到達目標	<p>■本講義では、観光リスクおよびリスクマネジメントに関する基本的な知識を学び、国内外の観光危機事例の分析やリスクマネジメントの展開について学ぶ。さらに、現代観光を考える上での背景や文化的側面からの考察も行い、実践的なスキルを身につけることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光に関する基礎知識および現代観光のリスクについて理解し、現代観光の現象について説明できる。(第2回、第3回) ・国内外の観光危機事例から事例の背景や原因、対応策などを多角的に考察することができる。(第4回～第8回、第10回～第14回) ・観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因について、「観光リスクマネジメント」の観点から考え、新たなアイデアや改善策を提案できる。(第4回～第8回、第10回～第14回) ・観光リスクマネジメントに関する知識やスキルを習得し、現代の観光業界におけるリスクに対応する能力を身につけることができる。(第4回～第8回、第10回～第14回) ・さらに以上の点について、観光業界における現状や課題を理解し、観光リスクマネジメントの観点から説明できる。(第9回、第15回) 								
成績評価方法	<p>■授業理解確認課題2回(20%)：適用ルーブリックA1・A2・E1・I1・I3 (評価の観点)当該単元の授業理解度を評価します。 (フィードバック方法)授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。</p> <p>■中間総括・到達度確認・リアクションペーパー講評1回(30%)：適用ルーブリックA1・E1・I1 (評価の観点)授業内容の理解度やそれらを論理的、客観的に考察し、自分なりの考えを説明できるかを評価します。 (フィードバック方法)授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。</p> <p>■授業総括・到達度確認・レポート講評1回(50%)：適用ルーブリックE1・I1・I3 (評価の観点)授業内で学んだ知識や概念を使って自分なりの意見を形成し、それを論理的かつ客観的に説明できるかを評価します。 (フィードバック方法)授業時間中、あるいはポータルにて解説・講評を行います。</p> <p>※成績評価の各方法の比率は、授業形態によって変更される場合があります。詳細については、初回ガイダンスで説明します。</p>								
履修条件	なし								
履修上の注意点	初回のガイダンスでは、授業の進め方や授業欠席時の取り扱い、成績評価方法についての説明を行います。これらの内容をしっかりと把握し、授業に積極的に参加することが、良い学修成果につながります。								
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 1245 517 1290">回</th> <th data-bbox="517 1245 1495 1290">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1290 517 1688">1</td> <td data-bbox="517 1290 1495 1688"> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 本授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明します(A1、E1、I1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業計画や課題について確認する。 ④復習(120分) 『観光リスクマネジメント』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1688 517 2087">2</td> <td data-bbox="517 1688 1495 2087"> ①授業テーマ 観光リスクマネジメント(1) ②授業概要 観光リスクマネジメントの理解を高めるために、観光に関する基礎知識、観光の歴史や研究方法などを説明する。現代社会を特徴づける重要な社会現象である観光への理解を深めながら、現代観光のリスクについてさまざまな角度から考察をしていきます(A1、E1、I1、I3)。 ③予習(120分) 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。 ④復習(120分) 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 2087 517 2157">3</td> <td data-bbox="517 2087 1495 2157"> ①授業テーマ 観光リスクマネジメント(2) </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 本授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明します(A1、E1、I1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業計画や課題について確認する。 ④復習(120分) 『観光リスクマネジメント』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。	2	①授業テーマ 観光リスクマネジメント(1) ②授業概要 観光リスクマネジメントの理解を高めるために、観光に関する基礎知識、観光の歴史や研究方法などを説明する。現代社会を特徴づける重要な社会現象である観光への理解を深めながら、現代観光のリスクについてさまざまな角度から考察をしていきます(A1、E1、I1、I3)。 ③予習(120分) 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。 ④復習(120分) 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。	3	①授業テーマ 観光リスクマネジメント(2)
回	内容								
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 本授業の内容、目標、学習上の注意点、成績の評価方法などを説明します(A1、E1、I1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業計画や課題について確認する。 ④復習(120分) 『観光リスクマネジメント』に関する授業の内容、目的、到達目標を確認する。 ※下記15回の授業計画については、履修者の事前知識や習熟度、領域比・人数などに応じて最適化するために多少調整する場合がある。変更がある場合には授業内、あるいはポータルにて指示する。								
2	①授業テーマ 観光リスクマネジメント(1) ②授業概要 観光リスクマネジメントの理解を高めるために、観光に関する基礎知識、観光の歴史や研究方法などを説明する。現代社会を特徴づける重要な社会現象である観光への理解を深めながら、現代観光のリスクについてさまざまな角度から考察をしていきます(A1、E1、I1、I3)。 ③予習(120分) 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。 ④復習(120分) 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。								
3	①授業テーマ 観光リスクマネジメント(2)								

	<p>②授業概要 観光リスクマネジメントの理解を高めるために、観光に関する基礎知識、観光の歴史や研究方法などを説明する。現代社会を特徴づける重要な社会現象である観光への理解を深めながら、現代観光のリスクについてさまざまな角度から考察をしていきます（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
4	<p>①授業テーマ 国内事例から考える観光リスクマネジメント（1）</p> <p>②授業概要 過去に発生した国内の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
5	<p>①授業テーマ 国内事例から考える観光リスクマネジメント（2）</p> <p>②授業概要 過去に発生した国内の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
6	<p>①授業テーマ 国内事例から考える観光リスクマネジメント（3）</p> <p>②授業概要 過去に発生した国内の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
7	<p>①授業テーマ 国内事例から考える観光リスクマネジメント（4）</p> <p>②授業概要 過去に発生した国内の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
8	<p>①授業テーマ 国内事例から考える観光リスクマネジメント（5）</p> <p>②授業概要 過去に発生した国内の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッション</p>

	<p>ョンを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
9	<p>①授業テーマ 『観光リスクマネジメント』中間総括・到達度確認・リアクションペーパー講評</p> <p>②授業概要 今までの授業を振り返り、観光リスクマネジメントの現状や課題を理解し、自分の言葉で分析を試みます（E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 今までの授業を振り返り、理解していない部分をメモする。</p> <p>④復習（120分） これまでの『観光リスクマネジメント』授業内容の理解が不十分な箇所を確認し、ノートや資料を見直ししながら、自分が理解が足りないと感じる部分や疑問に思う箇所を復習する。</p>
10	<p>①授業テーマ 海外事例から考える観光リスクマネジメント（1）</p> <p>②授業概要 過去に発生した海外の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
11	<p>①授業テーマ 海外事例から考える観光リスクマネジメント（2）</p> <p>②授業概要 過去に発生した海外の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
12	<p>①授業テーマ 海外事例から考える観光リスクマネジメント（3）</p> <p>②授業概要 過去に発生した海外の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
13	<p>①授業テーマ 海外事例から考える観光リスクマネジメント（4）</p> <p>②授業概要 過去に発生した海外の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べてお</p>

	<p>く。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
14	<p>①授業テーマ 海外事例から考える観光リスクマネジメント（5）</p> <p>②授業概要 過去に発生した海外の観光危機事例を選定し、事例の背景や原因、対応策などを考察する。また、観光リスクマネジメントの成功要因や失敗要因を学生同士でディスカッションを行い、学生は各自やグループで新たなアイデアや改善策を提案します（A1、E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 授業で学ぶシラバスの内容を読み、講義内容に関する情報を文献やネットで調べておく。</p> <p>④復習（120分） 本授業の内容について復習するとともに、理解が不十分な箇所を復習する。</p>
15	<p>①授業テーマ 『観光リスクマネジメント』授業総括・到達度確認・レポート講評</p> <p>②授業概要 今までの授業を振り返り、観光リスクマネジメントの現状や課題を理解し、自分の言葉で分析を試みます（E1、I1、I3）。</p> <p>③予習（120分） 今までの授業を振り返り、理解してない部分をメモする。</p> <p>④復習（120分） これまでの『観光リスクマネジメント』授業内容の理解が不十分な箇所を確認し、ノートや資料を見直ししながら、自分が理解が足りないと感じる部分や疑問に思う箇所を復習する。</p>
関連科目	社会学2（RMGT/SSCS 1134）
教科書	教科書は特に使用しません。
参考書・参考URL	授業中に適宜指示します。
連絡先・オフィスアワー	<p>■連絡先 開講時に指示します。</p> <p>■オフィスアワー 時間外にアポイントメントを希望する方は、メールで事前に連絡をしてください。</p>
研究比率	<p>■危機管理領域との対応 災害マネジメント30%：パブリックセキュリティ20%：グローバルセキュリティ30%：情報セキュリティ20%</p> <p>■危機管理学と法学とのバランス 法学10%：危機管理学90%</p>

